

みらい研究室実行委員会

第四回出展団体代表者会議

2012 年 6 月 24 日（日）

はじめに

本日はお忙しい中、第四回出展団体代表者会議にお集まりいただき誠にありがとうございます。皆様の協力もあり、今年も”みらい研究室”は大盛況に終わり、のべ 5016 名のお客様が来場されました。

皆様におきまして子供たちの楽しむ様子は大変な励みになったことと思います。

今年で 7 年目を迎えるこのイベントがこのように成功を収めることができたのも、皆様のご協力あつてのこととこの場を借りて御礼申し上げます。

みらい研究室実行委員会一同

目次

1. アンケート集計結果報告
2. 実行委員会における反省点
3. 団体における反省点

途中、質疑応答をいたします。イベントのさらなる発展のため、ぜひ積極的にご意見ください。

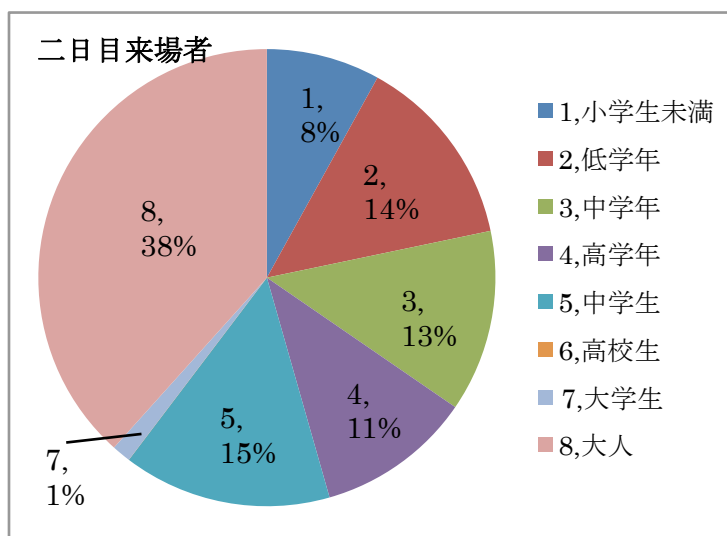
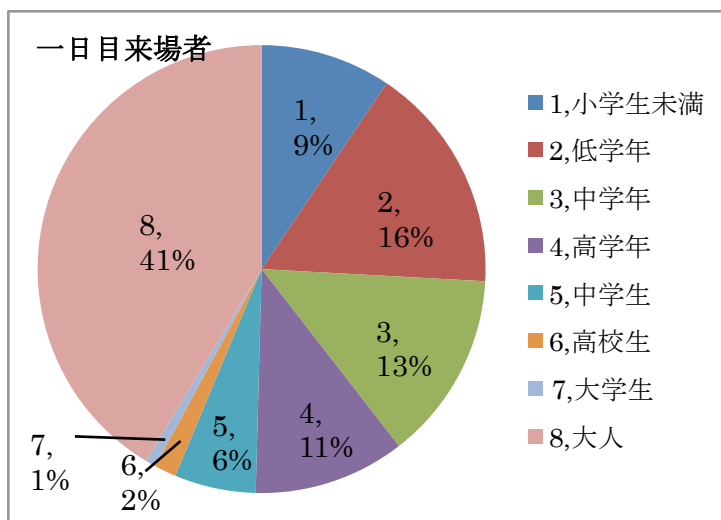
1. アンケート集計結果報告

2012年6月9日～10日に日本科学未来館7階で開催した「みらい研究室～科学へのトビラ～」において実施したアンケートの集計結果を出展団体の皆様にご報告いたします。アンケート実施におきましては、イベント当日の2日間の間ご来場のお客様に対し、任意でのアンケート調査への回答を依頼いたしました。

本年度ご来場者数 2016 名
(昨年度 2333 名)

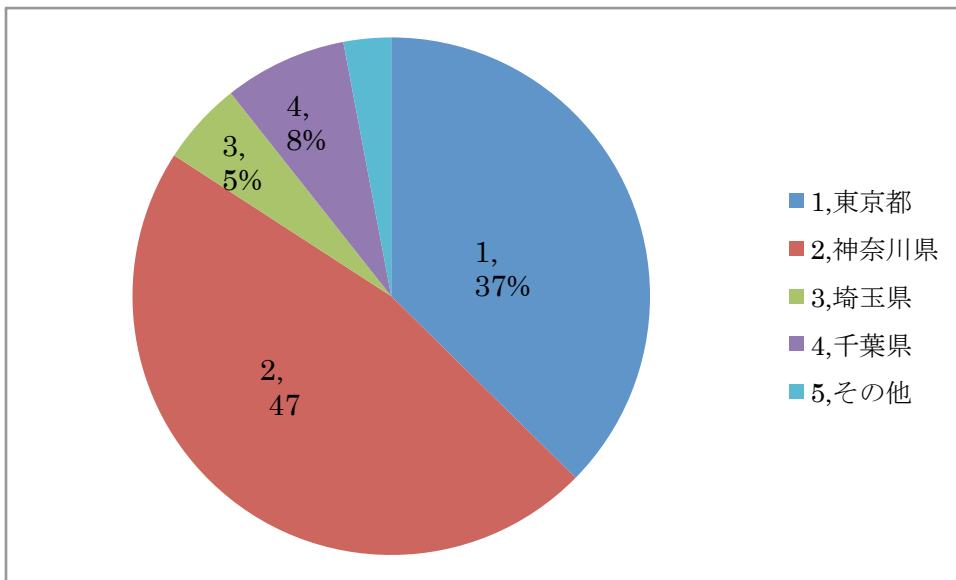
■ アンケート結果

1. ご来場の年齢層



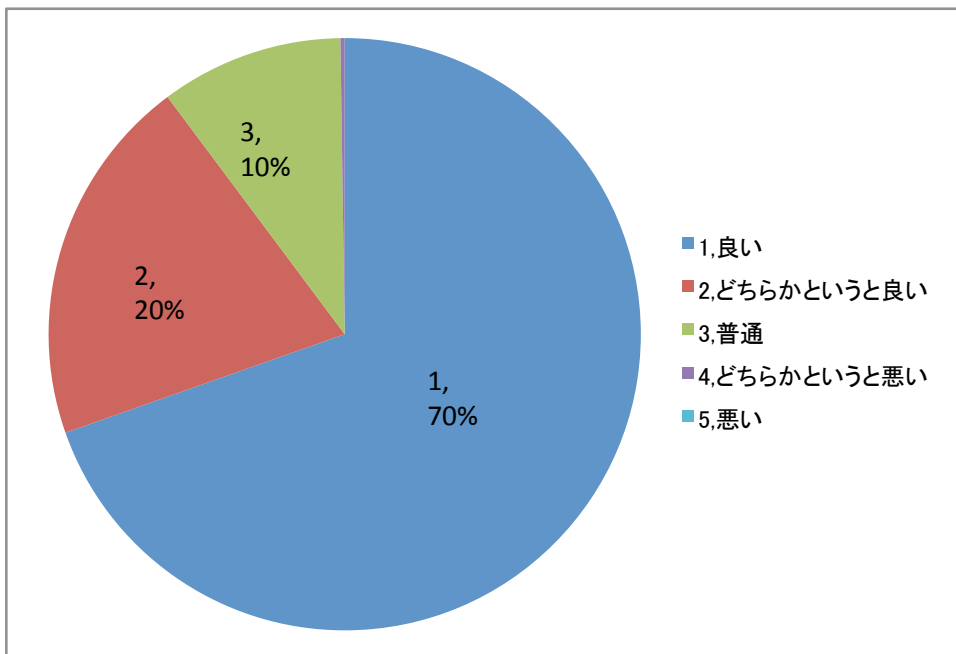
例年通り保護者とそのお子様という組み合わせが多く、お子様については大半が小学生以下となっています。

■ お客様の居住地



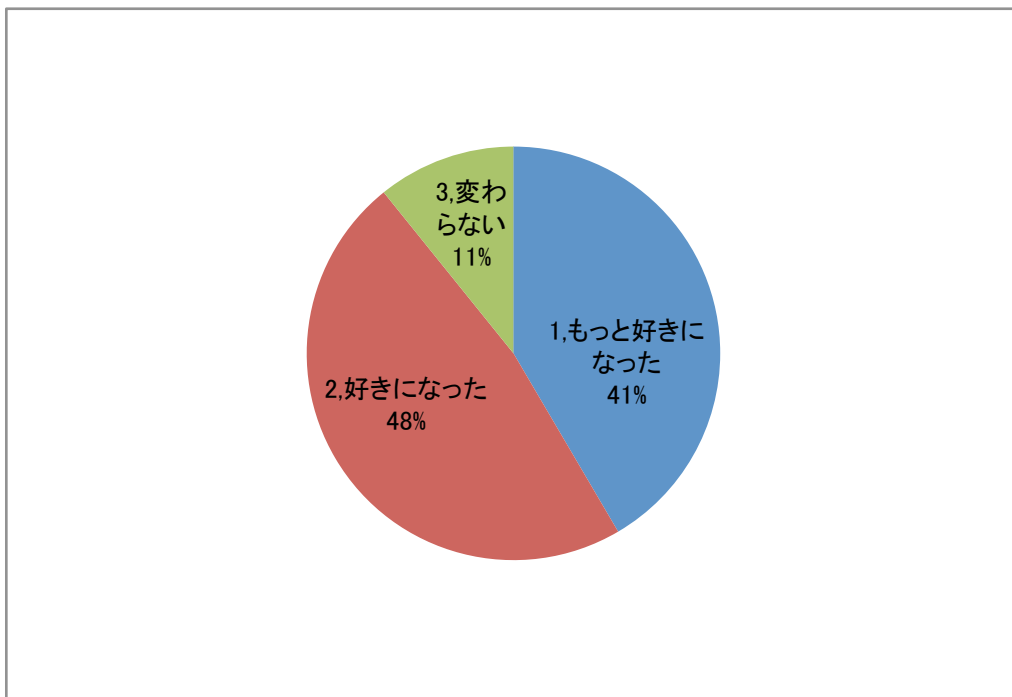
神奈川県からお越しのお客様が一番多く、次いで東京、埼玉、千葉の順となりました。また、お客様の中には兵庫県や大阪府など大変遠くからお越しの方もいらっしゃいました。

■ スタッフの対応について



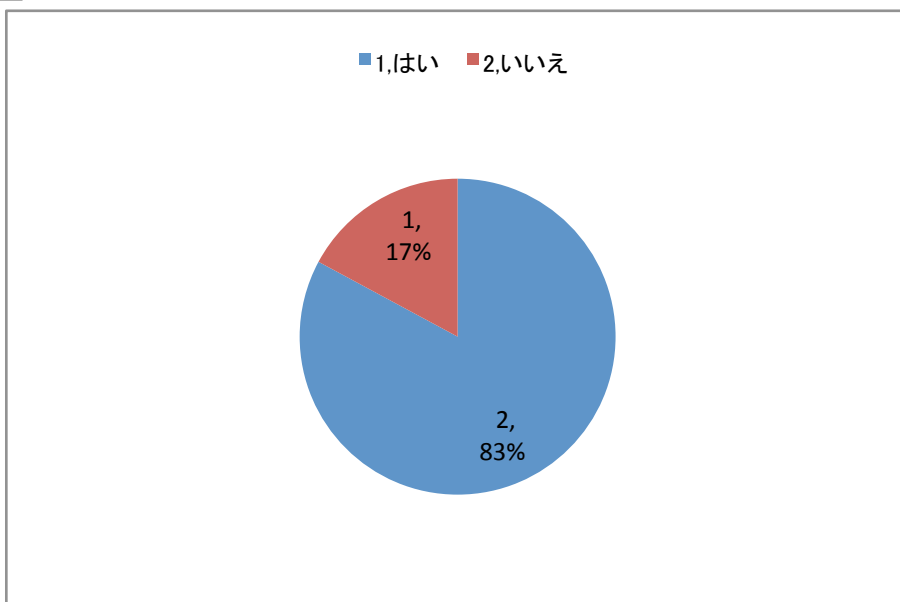
お客様への対応は大変好評で、どちらかというと悪い、悪いという評価はほぼ0でした。これも皆様のご協力のおかげです。

■ 算数や理科が好きになりましたか？



90%近くのお客様が算数、理科が好きになったとお答えいただきました。また、嫌いになったという答えはありませんでした。

■ またイベントに来たいですか？



多くの方がまた来場したいとおっしゃってくださいました。来年度以降もよりよいイベントにするため、ご協力お願いいたします。

2. 実行委員会の反省点

ここでは皆様にご提出いただいた報告書をもとに、実行委員の反省点について各責任者からご報告させていただきます。

委員会全体の反省点・意見

- 会場前の時間がもっと欲しい。
- お客様が多く、大変混雑していた。
 - 各部屋の委員に積極的に混雑緩和や問題解決に関わって欲しい。
 - 順路を設定してはどうか？
 - ブース間が狭いのもっと広いスペースが欲しい。
 - もっと大きな会場で開催してはどうか？

入場規制そのものは良かったが、もっと厳しくしたほうが良いという意見もございました。

- 質問の度、本部に確認するのではなく委員がその場で答えられるようにしてほしい。
- 委員の数を増やしたほうが良いのではないか？
- 交流サロンの荷物を整理してできるだけ椅子に座って食事ができるようにして欲しい。
- 団体の要望が放置されてしまったことがあったので、気をつけて欲しい。
- 団体シフトの業務内容がわかりにくかった。
- マニュアルが詳しく、わかりやすかった。

総務班の反省点・意見

- HP の更新、資料の公開や、会議の連絡等に時間がかかっていた。
- ML での連絡は良かったので、もっと徹底して欲しい。
- 神楽坂校舎での会議は不便であった。
- 再度提出の予算案に対する反応がなく、判断に困った。
- お弁当が美味しかった。
- お茶がペットボトルだと、交流サロン外に持ち出す人が出てしまう。
- 来場者が増えたので予算額を増やして欲しい。

企画班の反省点・意見

- 搬出に時間がかかり、総会、写真撮影までの待機時間が長かった。
 - ☆ 予め部屋ごとにゴミを分別してはどうか？
 - ☆ 総会を先にやってはどうか？等
- 精密機器はもっと丁寧に扱ってほしい。
- 混雑時、お客様を飽きさせないような工夫が欲しい。
- ブースで配布する冊子を事前に配布する機械が欲しい。

広報班の反省点・意見

- 外国人のお客様もいたので英語での冊子をつくったらどうか？
- パンフレットが足りず、会場の全体図やスタンプラリーの景品交換所を把握している来場者の方が少なかった。
- プレートの字の大きさはちょうどよかった。
- スタンプラリーについて、景品の受け渡し、スタンプを押す場所などの情報がうまく伝わっていなかった。

団体ごとのイベントについて

- 参加型の企画を増やした。
- 列で並んでいるお客様が退屈しないような方法が必要。
- お客様二人に対し、一人で対応するなどの工夫が必要になった。
- 途中でブースから人がいなくなり、閉じてしまっているところがあったように思う。
- 多様な団体のイベント内容はどれも面白かった。

さいごに

今年度は去年を大幅に上回る来場者数であったこともあり、団体の皆様も大変な苦勞があったこととおもします。また、本委員会につきましても、至らぬ点も多く、ご迷惑おかけいたしました。

ともあれ、イベントそのものとしては、アンケートでは、多くのお子様が算数、数学を好きになったと答えていただけ、また来たいとの声も多く、子供たちに科学の面白さを伝えるというイベントの目的もある程度達成できました。

これも団体の皆様のご協力の賜物であり、改めて感謝いたします。

本委員会はイベントのよりより発展のため、努力していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

本日の会議のご参加ありがとうございました。